

会 議 録

第 1 日

(平成7年5月16日)

○議 事 日 程 第1号

平成7年5月16日(火) 午前10時開会

- 第1 議席の指定について
- 第2 会議録署名議員の指名について
- 第3 会期の決定について
- 第4 選挙第1号 四日市市議会議長の選挙について
- 第5 選挙第2号 四日市市議会副議長の選挙について
- 第6 発議第3号 四日市市議会議会運営委員会の委員の定数変更について
- 第7 発議第4号 四日市市議会議会運営委員会委員の選任について
- 第8 発議第5号 四日市市議会常任委員会委員の選任について
- 第9 選挙第3号 四日市港管理組合議会議員の選挙について
- 第10 選挙第4号 四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員の選挙について
- 第11 選挙第5号 三泗伝染病隔離病舎組合議会議員の補欠選挙について
- 第12 選挙第6号 北勢公設地方卸売市場組合議会議員の選挙について
- 第13 選挙第7号 三泗農業共済事務組合議会議員の選挙について

○本日の会議に付した事件

- 1. 日程第1ないし日程第5
- 2. 日程第6削除
- 3. 日程第7ないし日程第13

○出席議員 (41名)

小 井 道 夫
石 川 勝 彦
市 川 悦 子

市川正徳
伊藤修一
伊藤正数
伊藤雅敏
伊藤正巳
宇野長好
大谷茂生
小川政人
葛山久人
川口洋二
川村幸康
久保博正
桑原 勇
小林博次
笹岡秀太郎
佐藤晃久
佐野光信
瀬川憲生
田中 武
田中俊行
谷口廣睦
土井数馬
豊田忠正
中森慎二
南部忠夫
野崎 洋
橋本 茂

長谷川昭雄
濱口善元
日置記平
藤井浩治
藤岡アンリ
藤原まゆみ
古市元一
益田 力
水野幹郎
毛利彰男
森 真寿朗

○出席事務局職員

事務局 長	有竹正宏
次長兼議事課長	伊藤千秋
副参事兼議事課長補佐	福島和幸
議事係 長	井上紀久夫
主 事	濱田信二
主 事	芝田敏樹

午前10時2分開会

○議会事務局長（有竹正宏君） 一般選挙後最初の議会でありますので、議長が選出されるまでの間、地方自治法第 107条の規定により、年長の議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。

出席議員中、古市元一議員が年長の議員でありますので、ご紹介申し上げます。

〔臨時議長（古市元一君）着席〕

○臨時議長（古市元一君） ただいま紹介されました古市元一でございます。地方自治法第 107条の規定によりまして、臨時に議長の職務を行います。よろしくお願ひ申し上げます。

○臨時議長（古市元一君） ただいまから、平成 7 年 5 月 4 日市市議会臨時会を開会いたします。

ただいまの出席議員数は、41名であります。

○臨時議長（古市元一君） 会議に先立ちましてご報告いたします。

病氣療養中でありました坂口正次前議員は、去る 3 月 24 日ご逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

同君のご冥福をお祈りいたしまして、ただいまから全員で黙禱を捧げたいと思います。皆様、ご起立を願ひます。黙禱。

〔黙禱〕

○臨時議長（古市元一君） ありがとうございます。ご着席願ひます。

○臨時議長（古市元一君） これより本日の会議を開きます。

本日の議事につきましては、お手元に配付いたしました議事日程第 1 号により取り進めますので、よろしくお願ひ申し上げます。

日程第 1 議席の指定について

○臨時議長（古市元一君） 日程第 1、議席の指定を行います。

議席は、会議規則第 3 条第 1 項の規定により、ただいまご着席のとおり指定いたします。

日程第 2 会議録署名議員の指名について

○臨時議長（古市元一君） 日程第 2、会議録署名議員の指名を行います。

今臨時会の会議録署名議員に、小川政人君及び佐藤晃久君を指名いたします。

日程第 3 会期の決定について

○臨時議長（古市元一君） 日程第 3、会期の決定についてを議題といたします。

おはかりいたします。今臨時会の会期は、本日と明日 5 月 17 日の 2 日間といたしたいと思ひます。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時議長（古市元一君） ご異議なしと認めます。よって、今臨時会の会期は、本日と明日 5 月 17 日の 2 日間と決定いたしました。

暫時、休憩いたします。

午前 10 時 8 分休憩

午後 2 時 17 分再開

○臨時議長（古市元一君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第 4 選挙第 1 号 四日市市議会議長の選挙について

○臨時議長（古市元一君） 日程第 4、選挙第 1 号四日市市議会議長の選挙を行います。

議場を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

○臨時議長（古市元一君） ただいまの出席議員数は、41名であります。それでは、投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

○臨時議長（古市元一君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時議長（古市元一君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○臨時議長（古市元一君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は、単記無記名であります。投票用紙には、被選挙人の氏名をフルネームで1名記入願います。

それでは、順次投票願います。

〔投票〕

○臨時議長（古市元一君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時議長（古市元一君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場閉鎖〕

○臨時議長（古市元一君） 開票を行います。

立会人に宇野長好君及び田中俊行君を指名いたします。

両君の立ち会いをお願いいたします。

〔立会人（宇野長好君、田中俊行君）登壇〕

〔開票〕

○臨時議長（古市元一君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 41票

これは、先ほどの出席議員数に符合いたしております。

そのうち

有効投票 41票

無効投票 なし

有効投票中

野崎 洋君 38票

佐野光信君 3票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は、11票であります。

よって、野崎 洋君が四日市市議会議長に当選されました。

野崎 洋君、ごあいさつをお願いします。

〔議長（野崎 洋君）議場中央に進む〕

○議長（野崎 洋君） 一言ごあいさつを申し上げたいと思います。

ただいまの選挙におきまして、伝統ある四日市市議会の議長に当選をさせていただくことができました。これもひとえに、皆様方の深いご理解とご協力のたまものと、心から感謝を申し上げたいと思います。

これから先この要職を、皆様方のお力添えの中で精いっぱい務め上げていきたい、そんな気持ちでいっぱいでございますが、浅学非才の私でございますので、どうぞ皆様方のご支援ご鞭撻を心からお願い申し上げまして、就任のごあいさつにさせていただきます。ありがとうございます。

〔拍手〕

○臨時議長（古市元一君） 以上で、私の職務は終わりましたので、議長と交代いたします。ありがとうございました。

〔臨時議長（古市元一君）退席、議長（野崎 洋君）着席〕

日程第5 選挙第2号 四日市市議会副議長の選挙について

○議長（野崎 洋君） 日程第5、選挙第2号四日市市議会副議長の選挙を行います。

議場を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○議長（野崎 洋君） ただいまの出席議員数は、41名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

○議長（野崎 洋君） 投票用紙の配付漏れはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○議長（野崎 洋君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は、単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を1名フルネームで記入願います。

それでは、順次投票願います。

〔投票〕

○議長（野崎 洋君） 投票漏れはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（野崎 洋君） 開票を行います。

立会人に市川悦子君及び伊藤正巳君を指名いたします。

両君の立ち会いをお願いいたします。

〔立会人（市川悦子君、伊藤正巳君）登壇〕

〔開票〕

○議長（野崎 洋君） 選挙の結果をご報告いたします。

投票総数 41票

これは、先ほどの出席議員数に符合いたしております。

そのうち

有効投票 41票

無効投票はございません。

有効投票中

伊藤正数君 38票

橋本 茂君 3票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は、11票でございます。

よって、伊藤正数君が四日市市議会副議長に当選されました。

伊藤正数君、ごあいさつをお願いいたします。

〔副議長（伊藤正数君）議場中央に進む〕

○副議長（伊藤正数君） ありがとうございます。

議員の皆様方のご尽力と温かいご配慮によりまして、副議長の要職に当選をさせていただきました。微力で経験の浅い私にとりましては、大変責任の重い、まさに身の引き締まる思いがいたしますとともに、今後の努力にかかってくる、このように思っております。

今後は、一生懸命努力をし、職務に精励をいたしますとともに、議員の皆様方のご指導ご鞭撻をいただきながら、市政の発展と円滑なる議会運営に議長とともに努めてまいりたい、このように思いますので、今後ともさらなる議員の皆様方のご指導とご協力をお願いいたしまして、私のごあいさつとさせていただきます。本当にありがとうございました。

〔拍手〕

○議長（野崎 洋君） 暫時、休憩いたします。

午後2時40分休憩

午後4時47分再開

○議長（野崎 洋君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

この際、ご報告申し上げます。

日程第6、発議第3号四日市市議会議会運営委員会の委員の定数変更については、都合により議事日程から削除いたしますので、ご了承願います。

日程第7 発議第4号 四日市市議会議会運営委員会委員の選任について

○議長（野崎 洋君） 日程第7、発議第4号四日市市議会議会運営委員会委員の選任についてを議題といたします。

おはかりいたします。委員会条例第6条第1項の規定により、議会運営委員会委員に、

石川 勝彦君 市川 悦子君 大谷 茂生君 川口 洋二君
小林 博次君 佐野 光信君 田中 武君 田中 俊行君
中森 慎二君 長谷川昭雄君 益田 力君 水野 幹郎君
森 真寿朗君

以上のとおり指名いたしたいと思ひます。これにご異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました諸君を議会運営委員会委員に選任することに決しました。

○議長（野崎 洋君） この際、議会運営委員会は、正副委員長互選のため、第4委員会室において委員会を開催されるようお願いいたします。

暫時、休憩いたします。

午後4時48分休憩

午後5時31分再開

○議長（野崎 洋君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

この際、本日の会議時間は、議事の都合によりあらかじめこれを延長いたします。

○議長（野崎 洋君） この際、議会運営委員会における正副委員長の互

選の結果を報告いたします。

委員長 水野幹郎君 副委員長 長谷川昭雄君

以上のとおりでございます。

日程第8 発議第5号 四日市市議会常任委員会委員の選任について

○議長（野崎 洋君） 日程第8、発議第5号四日市市議会常任委員会委員の選任についてを議題といたします。

おはかりいたします。委員会条例第6条第1項の規定により、総務委員会委員に、

石川 勝彦君 小川 政人君 久保 博正君 佐野 光信君
田中 武君 野崎 洋 長谷川昭雄君 藤原まゆみ君
古市 元一君 水野 幹郎君 森 真寿朗君

教育民生委員会委員に、

小井 道夫君 伊藤 修一君 伊藤 正数君 川村 幸康君
瀬川 憲生君 土井 数馬君 豊田 忠正君 濱口 善元君
藤岡アンリ君 毛利 彰男君

産業公営企業委員会委員に、

市川 悦子君 伊藤 雅敏君 伊藤 正巳君 小林 博次君
笹岡秀太郎君 田中 俊行君 南部 忠夫君 橋本 茂君
日置 記平君 藤井 浩治君

建設委員会委員に、

市川 正徳君 宇野 長好君 大谷 茂生君 葛山 久人君
川口 洋二君 桑原 勇君 佐藤 晃久君 谷口 廣睦君
中森 慎二君 益田 力君

以上のとおり指名いたしたいと思ひます。これにご異議ございませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名い

たしました諸君を、それぞれの常任委員会委員に選任することに決しました。

○議長（野崎 洋君） この際、各常任委員会は、正副委員長互選のため委員会を開催されるようお願いいたします。

総務委員会は第1委員会室、教育民生委員会は第2委員会室、産業公営企業委員会は第3委員会室、建設委員会は第4委員会室といたします。

暫時、休憩いたします。

午後5時34分休憩

午後5時52分再開

○議長（野崎 洋君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

先ほどの各常任委員会委員の選任の議事において、一部読み誤りがありましたので、再度確認をさせていただきます。

教育民生委員会委員に伊藤正数君、建設委員会委員に大谷茂生君を指名いたしました。教育民生委員会委員に大谷茂生君、建設委員会委員に伊藤正数君を指名したいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、そのように決しました。

それでは、各常任委員会を開催していただきますようお願いをいたします。

暫時、休憩いたします。

午後5時53分休憩

午後6時56分再開

○議長（野崎 洋君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

○議長（野崎 洋君） この際、各常任委員会における正副委員長の互選の結果をご報告いたします。

総務委員会委員長	石川勝彦君	副委員長	小川政人君
教育民生委員会委員長	土井数馬君	副委員長	瀬川憲生君
産業公営企業委員会委員長	日置記平君	副委員長	市川悦子君
建設委員会委員長	中森慎二君	副委員長	市川正徳君

以上のとおりでございます。

日程第9 選挙第3号 四日市港管理組合議会議員の選挙について

○議長（野崎 洋君） 日程第9、選挙第3号四日市港管理組合議会議員5人の選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにいたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、そのように取り計らうことと決しました。

四日市港管理組合議会議員に、

市川 悦子君 伊藤 正巳君 川口 洋二君 桑原 勇君
藤井 浩治君

を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました諸君を四日市港管理組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました諸君が、四日市港管理組合議会議員

に当選されました。

日程第10 選挙第4号 四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員の選挙について

○議長（野崎 洋君） 日程第10、選挙第4号四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員7人の選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにしたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、そのように取り計らうことと決しました。

四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員に、

小川 政人君 佐野 光信君 田中 武君 長谷川昭雄君
藤原まゆみ君 古市 元一君 森 真寿朗君

を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました諸君を四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました諸君が、四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員に当選されました。

日程第11 選挙第5号 三泗伝染病隔離病舎組合議会議員の補欠選挙について

○議長（野崎 洋君） 日程第11、選挙第5号三泗伝染病隔離病舎組合議

会議員5人の補欠選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにしたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、そのように取り計らうことに決しました。

三泗伝染病隔離病舎組合議会議員に、

小川 政人君 長谷川昭雄君 藤原まゆみ君 古市 元一君
森 真寿朗君

を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました諸君を三泗伝染病隔離病舎組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました諸君が、三泗伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました。

日程第12 選挙第6号 北勢公設地方卸売市場組合議会議員の選挙について

○議長（野崎 洋君） 日程第12、選挙第6号北勢公設地方卸売市場組合議会議員5人の選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにしたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、そのように取り

計らうことに決しました。

北勢公設地方卸売市場組合議会議員に、

小林 博次君 笹岡秀太郎君 田中 俊行君 南部 忠夫君
橋本 茂君

を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました諸君を北勢公設地方卸売市場組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました諸君が、北勢公設地方卸売市場組合議会議員に当選されました。

日程第13 選挙第7号 三泗農業共済事務組合議会議員の選挙について

○議長（野崎 洋君） 日程第13、選挙第7号三泗農業共済事務組合議会議員6人の選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することといたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、そのように取り計らうことに決しました。

三泗農業共済事務組合議会議員に、

伊藤 雅敏君 伊藤 正巳君 小林 博次君 田中 俊行君
南部 忠夫君 藤井 浩治君

を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました諸君を三泗農業共済事務組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました諸君が、三泗農業共済事務組合議会議員に当選されました。

○議長（野崎 洋君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

今回は、明日午前10時から会議を開きます。

本日は、これをもって散会いたします。

ご苦労さまでした。

午後7時2分散会

会 議 録

第 2 日

(平成7年5月17日)

○議 事 日 程 第2号

平成7年5月17日(水) 午前10時開議

第1 議席の一部変更について

第2 発議第6号 四日市市議会議会運営委員会委員の選任について

第3 議案第59号ないし議案第61号 …………… 説明・質疑
委員会付託

議案第59号 専決処分について

－平成7年度四日市市一般会計補正予算(第1号)－

議案第60号 専決処分について

－四日市市税条例の一部改正について－

議案第61号 専決処分について

－和解及び損害賠償の額を定めることについて－

第4 議案第59号ないし議案第61号 …………… 委員長報告・質疑
討論・採決

第5 議案第62号 監査委員の選任について …………… 説明・質疑
討論・採決

第6 発議第7号 四日市市議会特別委員会の設置について

第7 議会運営委員会の閉会中の継続調査について

○本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

○出席議員 (41名)

小 井 道 夫
石 川 勝 彦
市 川 悦 子
市 川 正 徳

伊藤修一
 伊藤正数
 伊藤雅敏
 伊藤正巳
 宇野長好
 大谷茂生
 小川政人
 葛山久人
 川口洋二
 川村幸康
 久保博正
 桑原勇
 小林博次
 笹岡秀太郎
 佐藤晃久
 佐野光信
 瀬川憲生
 田中武行
 田中俊睦
 谷口廣馬
 土井数正
 豊田忠慎
 中森慎二
 南部忠夫
 野崎洋
 橋本茂
 長谷川昭雄

濱口善元
 日置記平
 藤井浩治
 藤岡アンリ
 藤原まゆみ
 古市元一
 益田力
 水野幹郎
 毛利彰男
 森真寿朗

○出席議事説明者

市助	助	収入役	職務代理人	港務	調整	市長	公務部	財政部	教育	長	丹羽	武
助	収入役	職務代理人	港務	調整	市長	公務部	財政部	教育	長	丹羽	武	
加藤寛嗣	加藤宣雄	奥山武助	稲垣増次良	梅木勇二	須原賢治	佐々木龍夫	小畑廣次	野呂修				

○出席事務局職員

事務局	局長	有竹正宏
次長兼	議事課長	伊藤千秋

副参事兼議事課長補佐 福島和幸
議事係長 井上紀久夫
主事 濱田信二
主事 芝田敏樹

午前10時1分開議

○議長（野崎 洋君） これより本日の会議を開きます。

ただいまの出席議員数は41名であります。

本日の議事につきましては、お手元に配付いたしました議事日程第2号により取り進めますので、よろしく願いいたします。

次に、今臨時会の議事説明者は、市長初め10名であります。

なお、収入役が欠員となっておりますので、収入役職務代理者でございます稲垣副収入役が出席しておりますので、ご了承願います。

日程第1 議席の一部変更について

○議長（野崎 洋君） 日程第1、議席の一部変更についてを議題といたします。

おはかりいたします。所属会派の異動に伴い、石川勝彦君、市川正徳君及び土井数馬君の議席を、ただいまご着席のとおり変更いたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、そのように決しました。

○議長（野崎 洋君） この際、ご報告いたします。

森 真寿朗君から、議会運営委員会委員を辞任したいとの願い出があり、委員会条例第12条の規定により、議長においてこれを許可いたしましたの

で、ご承知願います。

日程第2 発議第6号 四日市市議会議会運営委員会委員の選任について

○議長（野崎 洋君） 日程第2、発議第6号四日市市議会議会運営委員会委員の選任についてを議題といたします。

おはかりいたします。委員会条例第6条の規定により、議会運営委員会委員に伊藤正巳君を指名いたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました伊藤正巳君を議会運営委員会委員に選任することに決しました。

日程第3 議案第59号 専決処分についてないし議案第61号 専決処分について

○議長（野崎 洋君） 日程第3、議案第59号専決処分についてないし議案第61号専決処分についての3件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（加藤寛嗣君）登壇〕

○市長（加藤寛嗣君） ただいま上程されました各議案についてご説明申し上げます。

議案第59号ないし議案第61号は、いずれも急施を要したため、地方自治法第179条の規定により、やむを得ず専決処分したものであります。

まず、議案第59号は、去る3月10日の知事からの退職申し出に伴い、4月9日に執行されました知事選挙の執行経費の補正を内容とする平成7年度四日市市一般会計補正予算（第1号）を専決処分したものであります。

議案第60号は、去る3月23日に公布され、4月1日から施行されました地方税法の一部を改正する法律等に基づく、地価の下落に対応するための固定資産税及び都市計画税の臨時的な特例措置、土地等に係る長期譲渡所得の市民税の税率の変更等について、市税条例の一部改正を専決処分したものであります。

議案第61号は、平成2年2月5日、市立水沢小学校において業間活動中に発生した児童の負傷事故について、示談がまとまりましたので、この和解及び損害賠償の額の決定について専決処分したものであります。

以上が各議案の概要であります。

どうかよろしくご審議いただき、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（野崎 洋君） 提案理由の説明はお聞き及びのとおりであります。

ご質疑がありましたら、ご発言願います。

橋本 茂君。

〔橋本 茂君登壇〕

○橋本 茂君 私は、日本共産党市議団を代表しまして質疑をいたします。

議案第60号の市税条例の一部改正について、幾つかお聞きいたします。

固定資産税、都市計画税について、地価の下落に対応した臨時的な特例措置を設けるということであります。

まず、四日市の地価の下落の実態は、市当局としてどのように把握されているのか、お聞きいたします。

次に、この特例措置は3ランクに分けてございますが、それぞれ市内の関係土地の件数はいかほどなのか、また関係市民にとって税が緩和される額は総額でいかほどになるのか、お聞きいたします。

3点目に、私ども常々住民の方々から、固定資産税が高いという声を多く聞いております。この際、国が今回のような措置をとっていることにかんがみまして、四日市市としてさらに税の引き下げなどを検討されたのか

どうか。例えば、都市計画税では、他都市でも引き下げの例は多々あるわけですから、本市の裁量で断行しようという検討はなされなかったのか、お聞きいたします。

最後に、電気自動車の特例の廃止ですが、この特例が外されますと、関係住民への新たな税の負担となりまして、問題があると思っておりますが、なぜ廃止なのか、お聞きいたします。

○議長（野崎 洋君） 財政部長。

〔財政部長（野呂 修君）登壇〕

○財政部長（野呂 修君） ただいまのご質疑にお答えいたします。

まず、議案第60号の固定資産税及び都市計画税の臨時特例措置の導入につきましても、地方税法の一部を改正する法律が去る3月23日に公布されて、4月1日から施行されたことに伴いまして、それに関連する市税条例の一部改正を専決処分させていただいたものでございます。

まず、ご質疑に4点ほどございましたが、お答えする前に、若干お時間をいただいて、平成6年度における固定資産税の土地の評価替えと一般的な土地の価格との関係について触れさせていただきます。

6年度の固定資産の評価替えは、公的な土地評価相互の均衡化、あるいは適正化を図るために、平成5年の1月1日を基本的な価格調査基準日として定めまして、地価公示価格の7割を評価額のめどとするという評価替えが行われたものでございます。しかしながら、その後、特に東京とか大阪のような大都市圏を中心に地価が下落いたしまして、地点によっては年に30%を超えるような、大幅な下落を示しまして、現在においても全国的に地価が下落していると、こういう傾向が継続している状況にございます。

こうした中で、現在の固定資産の評価制度というのは、課税関係の安定とか事務の簡素化等の観点から、3年ごとに評価替えをするという、評価額を3年間据え置くこととされているのでございます。しかしながら、先ほど申しましたような現下の地価の下落状況に何らの配慮もせず、この

まま放置していくということは、固定資産税制度に対する信頼を損なうことにもなりかねない、こういう税制調査会その他の提言等を受けて、今回負担調整の仕組みの中に地価の下落傾向を反映させて、税負担の増加率を緩和するという考え方で改正が行われたというものでございます。

すなわち、一般的な傾向として、6年度の評価替えにおける評価の上昇割合が大きい土地ほど、逆に地価の下落も大きいという傾向がうかがえますことから、評価の上昇の程度に応じて課税標準を段階的に引き下げるとい、こういう臨時的な特例措置が7年度、8年度に適用されるということ、こういう措置が講じられたところでございます。

それで、ご質疑の第1点目の評価替え以降における本市の地価の下落の実態はどうかというご質疑でございます。毎年1月1日現在の状況で発表されます地価の公示価格、7年の場合は去る3月24日でしたか、新聞等に掲載されておりますので、ごらんになったと思いますが、この地価公示価格で見た場合には、平成6年は、前年に引き続いて同じ地点が公示地となった箇所が四日市の場合85カ所ほどございます。同じ箇所でも5年と6年をその85カ所で公示価格を平均してみますと、平成6年の評価額では3.1%の下落になっております。それで、そのポイント数のうちの76.5%が下落しているという状況でございまして、地点における最高下落率は20.9%、1年間で約21%の下落という箇所がございます。また、先ほど申しました3月末に発表されました7年の公示価格の場合で見ても、前年に比べて平均では3.6%の下落でございます。これは同じ箇所だけで比較しております。同じポイントでも6年も7年も公示価格が示されたところのポイントで比較いたしますと、3.6%の下落。それで、そのポイントの77.3%が下落しておりまして、最高下落は19.5%と、6年、7年ともに、大体同じような下落傾向を示しております。

これを少し、全国ではどうなっているんだというふうに見てみますと、四日市もその中に含まれておりますが、三大都市圏ー東京、大阪、名古屋

中心の三大都市圏では、平均で4.8%、これは7年の公示価格の場合ですが、4.8%になっております。四日市では、先ほど申しましたように7年は平均で3.6%ですので、本市の下落率は、この三大都市圏の中ではやや低くなってはおりますが、特に東京とか大阪の商業地を中心に下げ幅が大きくなっているという状況でございます。

それから、ご質疑の第2点目は、臨時特例措置の実施に伴う本市での適用対象はどのくらいあるのかということでございますが、市街化区域農地を含めた宅地の評価土地、約20万6,000筆でございます。このうち約71%に該当いたします14万6,000筆ほどが税負担の緩和措置の特例を受けることになります。これを具体的に負担調整率の適用段階別ではどのくらいかというご質疑もございました。それで見ますと、毎年7.5%増になる負担調整率、7.5%のところを5%に緩和される、今回の改正で5%になる土地が約8万6,000筆、全筆の約42%がここに含まれております。それから、10%増を7.5%に緩和されるという土地が約4万9,000筆、全体の約24%でございます。それから、15%を10%に緩和される、こういう土地が1万1,000筆、全体の約5%。20%を15%に緩和される土地は約600筆という状況になっております。

なお、税額面では、平成7年度の固定資産税、都市計画税を合わせますと、約2億円程度が市税で減額になるというふうに推計をしております。

次に、質疑の三つ目でございますが、本市独自でさらにこの固定資産税都市計画税の税負担の緩和が図れないかというご趣旨のご質疑でございますが、地方税法の規定に基づきます固定資産税の税率というのは、標準税率が1.4%とされておりまして、この税法上は制限税率が2.1%というふうにセットされておりまして、したがって1.4%から、高くても2.1%というような範囲内でセットするというようになっておりまして、本市では条例で1.4%の標準税率を採用しているところでございまして、これ以下には下げられないという状況でございます。

また、都市計画税につきましては、地方税法によります制限税率が0.3%ですが、人口5万人以上の6割近くの市で0.3%を採用しておりますが、四日市市の場合は0.2%、標準といえますか、大多数の都市が採用している0.3%よりは0.1%低い0.2%という税率を採用しているところでございます。したがって、四日市市の税率が全国的に見ましても、平均的水準を下回っている、以下になっているという点をひとつご理解いただきたいと思っております。

またもう一つ、税の減免はできないかということも言えると思っておりますが、この減免措置を実施する場合には、地方税法において、今回の阪神大震災のような、特に天災等の特別の事情がある場合に限るといふふうにされておりますので、あわせてご理解をいただきたいと考えます。

それから、ご質疑の4点目、電気自動車に係る税率の特例措置の廃止につきましては、この制度は51年度から、公害防止対策といたしまして、電気自動車等の低公害車の普及の促進を図ることを目的として創設されたものでございますが、特に一般のガソリン車に比べて値段が極めて高くなっているというような、いろんな問題点がありまして、51年度からこういう措置を講じてまいりましたが、今のところ普及率は極めて低い状況にある。そういう問題点を解決するために、それと税法上、車にはいろんな税金がかかるんですけども、今回の改正では、県税になっている自動車の取得税、これに軽減の特例措置を一本化して、そこで拡充するという措置がなされておまして、自動車取得税の税率の軽減幅を現行の2%から2.2%へ引き上げる、軽減幅を0.2%引き上げまして、低公害車の普及促進を図るという措置がなされておりますので、市税条例だけを見ていると廃止になりますが、消費者の側から見れば、軽減措置は依然として県税の方で軽減されるという措置になっておりますので、ご理解をいただきたいと思っております。

○議長（野崎 洋君） 橋本 茂君。

○橋本 茂君 時間がございませんので、簡単に申し上げておきます。

固定資産税のあり方について私どもは、今年の予算要求でも、収益還元方式や減免措置を拡充すること等を提案してまいりました。負担が大きいじゃないかという市民の声にこたえる市当局の努力を今後とも望みたいと申し上げておきます。

電気自動車の特例廃止の件ですが、長年公害対策としてとられてきた措置でもありますし、環境庁の、特に低公害車の普及促進に努めるという方針にも逆行するという措置ですので、とりわけ四日市市として国に強く、特例を続けよと申すべきが立場だと考えますが、関係委員会をよく論議をしていただきたい。

以上で質疑を終わります。

○議長（野崎 洋君） 他にご質疑もありませんので、質疑を終結いたします。

本件を総務委員会及び教育民生委員会に付託いたします。

なお、総務委員会及び教育民生委員会は、本会議休憩後、直ちに開会されますので、念のため申し上げます。

暫時、休憩いたします。

午前10時22分休憩

午後1時2分再開

○議長（野崎 洋君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第4 議案第59号ないし議案第61号

○議長（野崎 洋君） 日程第4、議案第59号専決処分についてないし議案第61号専決処分についての3件を一括議題といたします。

本件に関する委員長の報告を求めます。

まず、総務委員長にお願いいたします。

〔総務委員長（石川勝彦君）登壇〕

○総務委員長（石川勝彦君） 総務委員会に付託されました2議案につきまして、当委員会の審査の経過と結果をご報告いたします。

まず、議案第59号専決処分についてであります。

本件は、平成7年度一般会計補正予算（第1号）について、4月9日に執行されました知事選挙の執行経費の補正を専決処分により行ったものであり、別段異議はありませんでした。

次に、議案第60号専決処分につきましては、地方税法の一部を改正する法律等に基づき、地価の下落に対応するための固定資産税及び都市計画税の臨時的な特例措置、土地等に係る長期譲渡所得の市民税の税率の変更等について、市税条例の一部改正を専決処分により行ったものであり、別段異議はありませんでした。

以上の経過により、当委員会に付託されました2議案につきましては、いずれも別段異議なく承認すべきものと決した次第であります。

簡単であります、これをもちまして、総務委員会の審査報告といたします。

○議長（野崎 洋君） 次に、教育民生委員長にお願いいたします。

〔教育民生委員長（土井数馬君）登壇〕

○教育民生委員長（土井数馬君） 教育民生委員会に付託されました議案第61号専決処分につきまして、当委員会の審査の経過と結果をご報告申し上げます。

本件は、平成2年に市立水沢小学校の業間活動中に発生しました児童の負傷事故について、相手方と示談がまとまったことから、去る3月28日、和解及び損害賠償の額の決定を専決処分により行ったものであります。

当委員会といたしましては、今後このような事故の再発を防止するため、児童・生徒の安全を第一に考え、学校における指導をより一層充実強化していくよう要望いたしました。

以上により、本件につきましては、別段異議なく承認すべきものと決した次第であります。

簡単ではございますが、これをもちまして教育民生委員会の審査報告といたします。

○議長（野崎 洋君） 委員長の報告は、お聞き及びのとおりであります。ご質疑がありましたら、ご発言願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） 別段ご質疑もありませんので、質疑を終結いたします。

本件については、討論の通告がございませんので、討論なしと認めます。これより本件を一括採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、承認であります。

本件は、委員長の報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、本件は承認されました。

日程第5 議案第62号 監査委員の選任について

○議長（野崎 洋君） 日程第5、議案第62号監査委員の選任についてを議題といたします。

本件は、宇野長好君及び佐藤晃久君の一身上に関する事件でありますので、地方自治法第117条の規定により両君の退席を求めます。

〔宇野長好君、佐藤晃久君退席〕

○議長（野崎 洋君） 提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（加藤寛嗣君）登壇〕

○市長（加藤寛嗣君） ただいま上程されました議案第62号は、議会の議

員のうちから選任する監査委員として、宇野長好氏及び佐藤晃久氏を選任
いたしたいと存じ、提案するものであります。

○議長（野崎 洋君） 提案理由の説明は、お聞き及びのとおりでありま
す。

ご質疑がありましたら、ご発言願います。

〔なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） 別段ご質疑もありませんので、質疑を終結いたし
ます。

これより本件を採決いたします。

本件は、同意することにご異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、本件は同意する
ことに決しました。

〔宇野長好君、佐藤晃久君入場して着席〕

○議長（野崎 洋君） この際、議事説明者は退席願います。

〔議事説明者退席〕

日程第6 発議第7号 四日市市議会特別委員会の設置について

○議長（野崎 洋君） 日程第6、発議第7号四日市市議会特別委員会の
設置についてを議題といたします。

おはかりいたします。本市議会に、大地震に備えた対策の強化など災害
に強いまちづくりに関する調査研究のため、10名の委員をもって構成する
防災対策特別委員会、高齢化社会の進展に伴う諸問題に関する調査研究の
ため、10名の委員をもって構成する高齢化対策特別委員会、農業後継者の
育成など農業、農村の振興に関する調査研究のため、10名の委員をもって
構成する農業振興対策特別委員会、及び地場産業、中小事業者の育成など
商業の振興に関する調査研究のため、10名の委員をもって構成する商業振

興対策特別委員会を設置することにいたしたいと思いを。

なお、これらの特別委員会は、議会の閉会中も調査研究ができるものと
し、調査研究が終了するまで存続することにいたしたいと思いを。これ
にご異議ございませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、そのように決し
ました。

○議長（野崎 洋君） この際、各特別委員会委員の選任を行います。

おはかりいたします。委員会条例第6条第1項の規定により、

防災対策特別委員会委員に、

石川 勝彦君	伊藤 正巳君	葛山 久人君	久保 博正君
小林 博次君	佐野 光信君	豊田 忠正君	日置 記平君
古市 元一君	水野 幹郎君		

高齢化対策特別委員会委員に、

小井 道夫君	市川 悦子君	伊藤 修一君	宇野 長好君
桑原 勇君	谷口 廣睦君	長谷川昭雄君	濱口 善元君
藤岡アンリ君	毛利 彰男君		

農業振興対策特別委員会委員に、

市川 正徳君	伊藤 正数君	大谷 茂生君	川口 洋二君
川村 幸康君	瀬川 憲生君	田中 武君	中森 慎二君
益田 力君	森 真寿朗君		

商業振興対策特別委員会委員に、

伊藤 雅敏君	小川 政人君	笹岡秀太郎君	佐藤 晃久君
田中 俊行君	土井 数馬君	南部 忠夫君	橋本 茂君
藤井 浩治君	藤原まゆみ君		

以上のとおり指名いたしたいと思いを。これにご異議ございませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました諸君を、それぞれの特別委員会委員に選任することに決しました。

○議長（野崎 洋君） この際、各特別委員会は、正副委員長互選のため委員会を開催されるようお願いいたします。

防災対策特別委員会は第1委員会室、高齢化対策特別委員会は第2委員会室、農業振興対策特別委員会は第3委員会室、商業振興対策特別委員会は第4委員会室といたします。

暫時、休憩いたします。

午後1時12分休憩

午後1時40分再開

○議長（野崎 洋君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

この際、各特別委員会における正副委員長の互選の結果をご報告いたします。

防災対策特別委員会

委員長 小林 博次君 副委員長 久保 博正君

高齢化対策特別委員会

委員長 小井 道夫君 副委員長 桑原 勇君

農業振興対策特別委員会

委員長 森 真寿朗君 副委員長 益田 力君

商業振興対策特別委員会

委員長 田中 俊行君 副委員長 藤井 浩治君

以上のとおりであります。

日程第7 議会運営委員会の閉会中の継続調査について

○議長（野崎 洋君） 日程第7、議会運営委員会の閉会中の継続調査についてを議題といたします。

議会運営委員長から、お手元に配付いたしましたとおり、閉会中の継続調査について申し出があります。

おはかりいたします。本申し出を承認することにご異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（野崎 洋君） ご異議なしと認めます。よって、本申し出は承認することに決しました。

○議長（野崎 洋君） 以上で、今臨時会の日程は全部終了いたしましたので、会議を閉じ、平成7年5月四日市市議会臨時会を閉会いたします。

連日にわたりご苦労さまでございました。

午後1時42分閉会

地方自治法第123条第2項の規定に基づき署名する。

四日市市議会臨時議長 古 市 元 一

四日市市議会議長 野 崎 洋

署名議員 小 川 政 人

署名議員 佐 藤 晃 久

1. 会期日程
2. 議会運営協議会決定事項
3. 議決事件一覧表
4. 付託議案一覧表
5. 議会役員一覧表
6. 常任委員会委員一覧表
7. 特別委員会委員一覧表
8. 組合議会議員一覧表
9. 議会運営委員会の閉会中の継続調査事項及び調査期限
10. 議席表

平成7年5月臨時会会期日程

5月16日(火)	午前10時開会 議席の指定について 議会役員の選出について
5月17日(水)	午前10時開議 議案説明・質疑・委員会付託(総務委員会、 教育民生委員会) 委員長報告・質疑・討論・採決 監査委員の選任について

議会運営協議会決定事項

(7. 5. 9)

- ◎ 5月臨時市議会について
 - 1. 会期日程 上記のとおり
 - 2. その他
 - 開会日(5月16日)の本会議冒頭において、故坂口正次前議員のご冥福をお祈りして全員で黙禱を捧げる。

議決事件一覧表

〔市長提出議案〕（４件）

議 案 名	議決結果
議案第59号 専決処分について －平成7年度四日市市一般会計補正予算 （第1号）－	承 認
議案第60号 専決処分について －四日市市税条例の一部改正について－	承 認
議案第61号 専決処分について －和解及び損害賠償の額を定めることにつ いて－	承 認
議案第62号 監査委員の選任について	同 意

〔議員提出議案〕（４件）

議 案 名	議決結果
発議第４号 四日市市議会議会運営委員会委員の選任につ いて	選 任
発議第５号 四日市市議会常任委員会委員の選任について	選 任
発議第６号 四日市市議会議会運営委員会委員の選任につ いて	選 任
発議第７号 四日市市議会特別委員会の設置について	原案可決

付託議案一覧表

○ 総務委員会

議案第59号 専決処分について

－平成7年度四日市市一般会計補正予算（第1号）－

議案第60号 専決処分について

－四日市市税条例の一部改正について－

○ 教育民生委員会

議案第61号 専決処分について

－和解及び損害賠償の額を定めることについて－

議会役員一覧表

議長

野崎 洋

副議長

伊藤 正数

議会選出監査委員

宇野 長好 佐藤 晃久

議会運営委員会委員

◎水野 幹郎 ○長谷川 昭雄 石川 勝彦
市川 悦子 伊藤 正巳 大谷 茂生
川口 洋二 小林 博次 佐野 光信
田中 武 田中 俊行 中森 慎二
益田 力

(◎印 委員長 ○印 副委員長)

議会報編集委員会委員

野崎 洋 伊藤 正数 伊藤 修一
伊藤 正巳 葛山 久人 笹岡 秀太郎
濱口 善元 藤岡 アンリ 毛利 彰男

常任委員会委員一覧表

総務委員会 (11人)

◎石川 勝彦 ○小川 政人 久保 博正
佐野 光信 田中 武 野崎 洋
長谷川 昭雄 藤原 まゆみ 古市 元一
水野 幹郎 森 真寿朗

教育民生委員会 (10人)

◎土井 数馬 ○瀬川 憲生 小井 道夫
伊藤 修一 大谷 茂生 川村 幸康
豊田 忠正 濱口 善元 藤岡 アンリ
毛利 彰男

産業公営企業委員会 (10人)

◎日置 記平 ○市川 悦子 伊藤 雅敏
伊藤 正巳 小林 博次 笹岡 秀太郎
田中 俊行 南部 忠夫 橋本 茂
藤井 浩治

建設委員会 (10人)

◎中森 慎二 ○市川 正徳 伊藤 正数
宇野 長好 葛山 久人 川口 洋二
桑原 勇 佐藤 晃久 谷口 廣睦
益田 力

(◎印 委員長 ○印 副委員長)

特別委員会委員一覧表

組合議会議員一覧表

防災対策特別委員会（10人）

設置目的 大地震に備えた対策の強化など災害に強いまちづくりに関する調査研究

◎小林博次 ○久保博正 石川勝彦
伊藤正巳 葛山久人 佐野光信
豊田忠正 日置記平 古市元一
水野幹郎

高齢化対策特別委員会（10人）

設置目的 高齢化社会の進展に伴う諸問題に関する調査研究

◎小井道夫 ○桑原勇 市川悦子
伊藤修一 宇野長好 谷口廣睦
長谷川昭雄 濱口善元 藤岡アンリ
毛利彰男

農業振興対策特別委員会（10人）

設置目的 農業後継者の育成など農業・農村の振興に関する調査研究

◎森真寿朗 ○益田力 市川正徳
伊藤正数 大谷茂生 川口洋二
川村幸康 瀬川憲生 田中武
中森慎二

商業振興対策特別委員会（10人）

設置目的 地場産業、中小事業者の育成など商業の振興に関する調査研究

◎田中俊行 ○藤井浩治 伊藤雅敏
小川政人 笹岡秀太郎 佐藤晃久
土井数馬 南部忠夫 橋本茂
藤原まゆみ

（◎印 委員長 ○印 副委員長）

四日市港管理組合議会議員（5人）

市川悦子 伊藤正巳 川口洋二
桑原勇 藤井浩治

四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員（7人）

小川政人 佐野光信 田中武
長谷川昭雄 藤原まゆみ 古市元一
森真寿朗

三泗伝染病隔離病舎組合議会議員（5人）

小川政人 長谷川昭雄 藤原まゆみ
古市元一 森真寿朗

北勢公設地方卸売市場組合議会議員（5人）

小林博次 笹岡秀太郎 田中俊行
南部忠夫 橋本茂

三泗農業共済事務組合議会議員（6人）

伊藤雅敏 伊藤正巳 小林博次
田中俊行 南部忠夫 藤井浩治

議会運営委員会の閉会中の継続調査事項及び調査期限

議 席 表

1. 調査事項 (1) 会期日程(臨時会を含む)等議会運営に関する事項
 について
 (2) 議長の諮問に関する事項について
2. 調査期限 平成11年4月30日

(予備)	森	谷口	水野	伊藤	野崎	大谷	豊田	小井	古市	小林	川口
	真寿朗	廣睦	幹郎	雅敏	洋	茂生	忠正	道夫	元一		

(予備)	(予備)	(予備)	伊藤	佐藤	田中	伊藤	長谷川	田中	宇野	益田	久保	(予備)
			正巳	晃久	俊行	正数	昭雄	武	長好			

(予備)	(予備)	中森	小川	日置	桑原	藤井	瀬川	石川	土井	市川	市川
			政人	記平	勇	浩治	憲生	勝彦			

佐野	橋本	藤岡	毛利	川村	笹岡	南部	葛山	濱口	藤原	伊藤
			彰男	幸康	秀太郎	忠夫	久人			